

精神保健医療福祉の「改革」が叫ばれて久しい。2004年(平成16年)9月に出された「精神保健医療福祉の改革ビジョン」からの話ではない。日本でも世界でも、ずっと以前から、その方法また方向性もさまざまであるが、改革がスタートしては頓挫したり、大幅に見直したりすることが繰り返されている。その中でも、日本の「改革」は残念ながら遅れていると言わざるを得ない。しかし、理想郷をモデルに取り組もうとしても、真に「精神疾患を患っても安心して暮らし続けられる社会」をつくり上げられた地域は世界中に存在しない。

2019年、10年ぶりにイタリア北部の4州を訪ねる機を得たが、決して理想郷とは思えなかった。この分野では、現在、もしくは将来もずっと、それぞれが生きる場所で、その時のベストを尽くし続けるしかないと確信している。その中で、日本の作業療法の“今”をまとめた増刊号を、岩根達郎先生のご尽力で発刊することができた。感謝申し上げます。

ただ、気になることもある。まず、「理念・方向性」は本当に確立しているだろうか。山根寛先生の「精神科作業療法の明日は、共生という支援の中でこそ開花する」という言葉が重くのしかかる。また、用語の定義の不確かさも目立つ。たとえば「アウトリーチ」という言葉は日本でも頻繁に使われるようになってきたが、本号だけでもさまざまな意味で使われていると感じる。長い歴史を俯瞰的に理解し、同じ過ちを避け、これまでの英知の上に新しい実践を重ねていくときに、言葉の定義は極めて重要になる。常に点検を怠らずに前に進みたいと思う。

まだまだ先は長い。本号が、多くのOTの皆さん、また他専門職、ご本人を含めて広く国民の目に触れ、多くの議論と、新しい実践がわき起こり、次の精神保健医療福祉のベストに向かう原動力になれば幸いである。

(長野敏宏)

編集顧問

上田 敏 鈴木 明子 寺山久美子

編集委員

江藤 文夫 香山 明美 澤 俊二 竹内さをり
長野 敏宏 中村 春基 西出 康晴 山本 伸一

編集同人

朝田 隆 石川 隆志 石原 茂和 伊藤 利之
宇田 薫 内山 量史 沖田 啓子 片岡 聡子
鴨下 賢一 川本愛一郎 岸本 光夫 窪田 静
相良 二郎 櫻井 卓郎 澤田 辰徳 柴田八衣子
島崎 寛将 関本 充史 高島 千敬 竹中佐江子
田中 栄一 田平 隆行 鶴見 隆彦 豊田 章宏
芳賀 信彦 白鳥 智子 二神 雅一 堀田 聡子
松田 雅弘 松本 琢磨 松元 義彦 三浦 晃
宮崎 宏興 宮本 礼子 村井 千賀 村上 重紀
山根 寛 吉川ひろみ 和田 直樹 渡辺 誠
(五十音順)

編集後記

作業療法ジャーナル VOL.54 NO.8 (7月増刊号)

2020年7月20日発行

定価(本体4,000円+税)

年ごめ予約購読料 28,000円+税(送料弊社負担、増刊号含む)

発行 株式会社 三輪書店

代表者 青山 智

〒113-0033 東京都文京区本郷 6-17-9 本郷網ビル

代表 ☎ 03-3816-7796 FAX 03-3816-7756

URL <http://www.miwapubl.com/>

郵便振替 00180-0-255208

(担当: 高野, 森山)

Email otj@miwapubl.com

印刷所 三報社印刷(株) ☎ 03-3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル ☎ 03-3817-8036

本誌の内容の無断複写・複製・転載は、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。

Published by MIWA-SHOTEN Ltd.

6-17-9 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo, © 2020, Printed in Japan

JCOPY (出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。